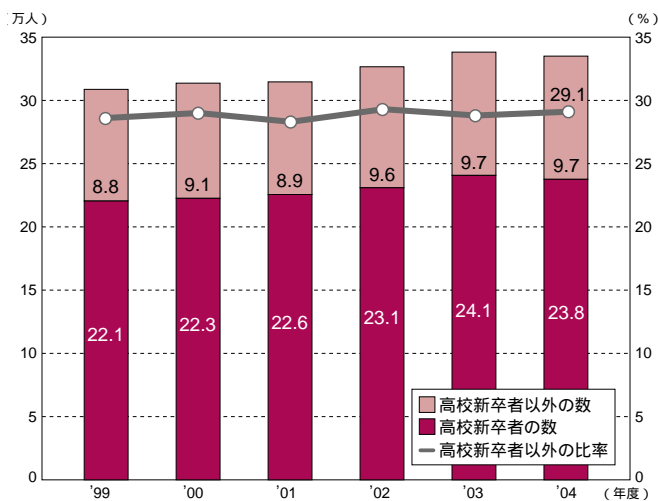


専門学校進学と卒業後状況

専門スキルや実践を学べる専門学校は、将来の目標が明確な人に安定した人気がある。めざす仕事の内容や就き方をよく調べたうえで進学したい。

#01 入学者の推移

34万人が専門学校へ

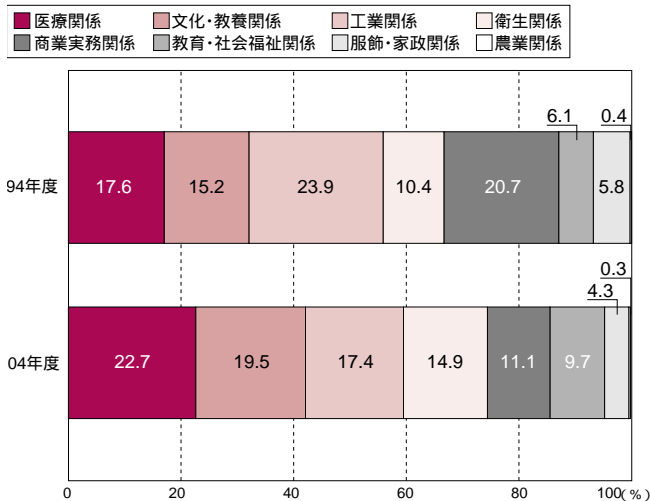


04年度に専門学校へ入学した人は約34万人。この数年間を見るとほぼ同じ程度の人数で推移している。また、入学しているのは高校新卒者ばかりではない。社会人を経験した人や大学を卒業したばかりの人がさらに専門的な技能を身に付けようと入学するケースも多く、全体の3割を占めている。専門知識や技術を身につけるばかりでなく、幅広い経歴の人たちから刺激を受けながら学べることも、専門学校の魅力の1つだろう。

文部科学省「学校基本調査」

#02 学科別入学状況

医療や衛生関係が人気上昇

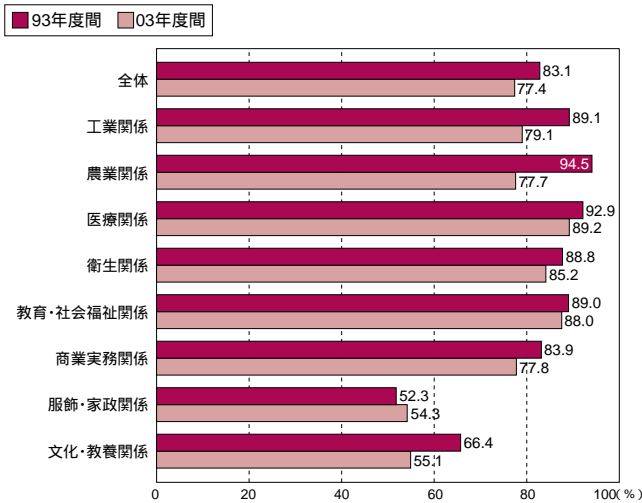


専門学校の人気分野は、この10年間で大きく変化した。現在は医療関係への入学者が全分野中で最も多い。とくに、はり・きゅう・あんまや柔道整復などの入学者が伸びている。ほかに美容など衛生関係の人気も上がっている。

文部科学省「学校基本調査」

#03 卒業者の就職率

就職率77%超。大卒就職率を上回る

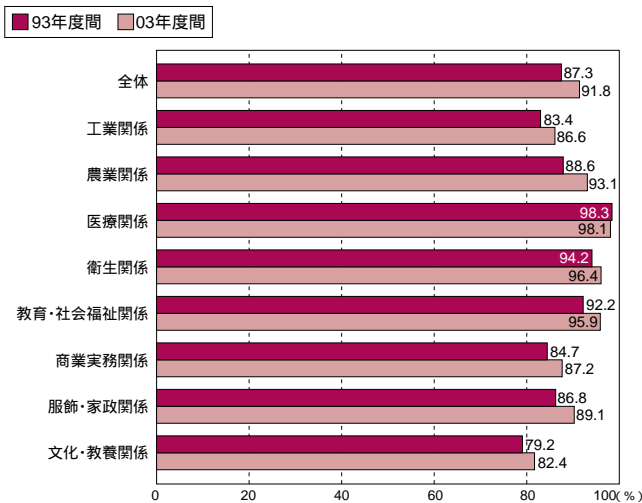


専門学校卒業生全体の03年度間の就職率は77%で、大卒者の04年就職率56%を上回る。10年前と比べると若干低下している学科が多いが、厳しさが増す新卒採用の現状を考えると堅調な数字という見方もできるだろう。

文部科学省「学校基本調査」

#04 卒業者の関連分野への就職率

就職者の9割が関連分野へ



03年度間、専門学校卒業後に就職した者のうち92%が学んだ学科と関連する分野へ就職。10年前と比べて5ポイント近く伸びており、関連分野への高い就職率を誇っている。これは実践的な技術と知識を身につけた専門学校卒業者の強みといえる。

文部科学省「学校基本調査」
就職者に占める関連分野への就職者の割合をみたもの